

第二次首都圏の市民活動団体に関する調査

2019年3月

研究代表者 東京大学大学院教育学研究科准教授 仁平典宏
(日本学術振興会科学研究費 基盤研究 (C) 17K04093)

- 本調査は、活動継続中の団体のみならず、すでに活動を終えたり、解散された団体にもお願いしております。何卒ご協力のほど、お願い申し上げます。
- 本調査は匿名で行い、機密を厳守します。調査結果の公表に際しては、統計的に処理し、個票データは、絶対公表されることはありません。

1. 本調査は、2006年に実施した「首都圏の市民活動団体に関する調査」(代表：一橋大学大学院社会学研究科社会学部教授・町村敬志)において調査票を送付させて頂いた団体様を対象としております。今回はその後続調査として、ホームページで住所を確認できた団体様(及びその後継の団体様)に郵送させて頂いております。
2. 本結果は、統計的に分析し、団体・個人情報特定されることはありません。
3. 回答はできれば、代表者や事務局長、もしくは団体の事情に明るい方をお願い致します。
4. ご回答は、該当する番号を○で囲むもの、数値を記入するもの、ご自由に記述していただくものがあります。「その他」にあてはまる場合など、()内になるべく具体的にその内容をご記入下さい。
5. 調査票にご記入が終わりましたら、**4月30日(火)までに**同封の返信用封筒(切手は不要です)を用いてご返送いただきますよう、お願い申し上げます。
6. ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

連絡先 113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院教育学研究科 仁平典宏研究室
TEL&FAX: 03-5841-3945 携帯電話: 050-3155-1512 E-mail: nihenori@p.u-tokyo.ac.jp
調査関連ホームページ: <http://www.p.u-tokyo.ac.jp/~nihenori/index.htm>

F1. ご回答者様の団体内のお立場について、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

- | | | |
|-------|---------|------------|
| 1. 代表 | 2. 事務局長 | 3. その他 () |
|-------|---------|------------|

F2. 前回の第一次調査(2006年)に対するご対応について、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 回答し返送した | 2. 送付されたのは知っていたが返送しなかった |
| 3. 分からない・知らない | 4. その他 () |

【あなたの団体についてお伺いします】

問1 2019年3月時点における、貴団体の状況について、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| | | | | |
|--------------|-----|---|--------|---------------------------|
| 1. 活動を継続中である | | | | } 2~4 を選択された方も、回答をお続け下さい。 |
| 2. 活動を休止している | → (| 年 | 月から休止) | |
| 3. 活動は終了した | → (| 年 | 月に終了) | |
| 4. 団体は解散した | → (| 年 | 月に解散) | |

問2 貴団体の法人格について、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| | | | | |
|--------------------|---------------|-----------|-----------|---|
| 1. 任意団体 (法人格のない団体) | | | | |
| 2. NPO 法人 | 3. 認定 NPO 法人 | 4. 一般社団法人 | 5. 一般財団法人 | |
| 6. 公益社団法人 | 7. 公益財団法人 | 8. 社会福祉法人 | 9. 労働組合 | |
| 10. 協同組合 (具体的に : | |) | 11. 学校法人 | |
| 12. 宗教法人 | 13. 株式会社・有限会社 | 14. その他 (| |) |

問3 貴団体はどのような経緯で結成されましたか。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| |
|-------------------------------------|
| 1. 創設者が、他の団体とは直接の関係なく結成した |
| 2. 既存の運動団体・NGO・NPO が活動の一環・発展として結成した |
| 3. 企業や民間財団が活動の一環として結成した |
| 4. 自治体や外郭団体が政策推進の一環・発展として結成した |
| 5. その他 () |

問4 貴団体の主要な事務所の所在地 (事務所を設けてない場合は主要な活動場所) をご記入下さい。

() 都・道・府・県

差し支えなければ () 市・町・村

問5 貴団体の組織の活動開始年と、法人格を有する場合は法人格取得年をお答え下さい。

また、法人格が途中で変更になった団体は、変更した年とどう変更したかもご記入下さい。

活動開始年 _____ 年 現在の法人格取得年 _____ 年 (法人格がない場合は未記入)

過去に法人格の変更があった場合 (変更がない場合は未記入)

変更した年 : _____ 年 _____ (法人) から _____ (法人) へ

問6 貴団体の性格は、次のどれに近いと思いますか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけて下さい。実際の法人格の有無や種類にかかわらず、お答えくださって結構です。

| | | | |
|-----------|-------------|---------|-----------|
| 1. 社会運動団体 | 2. NPO | 3. NGO | 4. 市民活動団体 |
| 5. 社会的企業 | 6. ボランティア団体 | 7. サークル | |
| 8. その他 (| | |) |

問7 貴団体が現在取り組まれている活動の分野は何ですか。下記のうち、当てはまる全ての番号に○をつけて下さい。

地域活性化

- 1. 地場産業・商店街の活性化
- 2. 異業種交流・企業との共同事業
- 3. 起業家支援
- 4. その他 ()

まちづくり

- 5. 計画 (まちづくり、景観)
- 6. 住宅・リノベーション
- 7. 公共施設・道路問題
- 8. その他 ()

職業・労働・雇用

- 9. 雇用の維持・創出、失業対策
- 10. 職業訓練、能力開発
- 11. 労働災害、過労死
- 12. 若者就労支援
- 13. その他 ()

環境問題

- 14. エネルギー・原発
(福島原発関連は 72、73 も)
- 15. ダム・開発問題
- 16. 省資源・リサイクル・廃棄物
- 17. 自然環境保護、緑化
- 18. 公害防止、公害被害対策
- 19. その他 ()

人権擁護

- 20. 在日外国人の権利
- 21. 先住民の権利
- 22. 反部落差別
- 23. 受刑者の人権、死刑制度
- 24. 野宿者支援
- 25. 犯罪被害
- 26. ヘイトスピーチ対策
- 27. その他 ()

平和・戦争

- 28. 戦争・地域紛争
- 29. 核兵器・軍備
- 30. 軍事基地・日米安保条約
- 31. 戦争責任・戦後保障
- 32. 戦争体験の継承
- 33. その他 ()

文化・芸術・スポーツ

- 34. 芸術・趣味・スポーツ活動
- 35. 発表・鑑賞の機会提供、活動の場の提供
- 36. アーティスト・文化団体・スポーツチームの支援
- 37. 表現の自由の擁護
- 38. その他 ()

消費者

- 39. 消費者被害の防止・対策
- 40. 食品・製品の安全
- 41. 産直・共同購入
- 42. その他 ()

情報・先端技術

- 43. IT・先端技術
- 44. 生命倫理
- 45. 個人情報・プライバシーの保護
- 46. その他 ()

ジェンダー・セクシュアリティ

- 47. 雇用における性差別撤廃
- 48. 教育・文化における性差別撤廃
- 49. DV対策
- 50. 性的マイノリティの権利擁護
- 51. その他 ()

教育

- 52. 不登校対策・フリースクール
- 53. 学校教育
- 54. 教科書問題
- 55. 生涯教育
- 56. その他 ()

国際協力・国際化

- 57. 南北問題・反グローバリズム
- 58. 難民問題
- 59. 開発協力
- 60. フェアトレード
- 61. 多文化共生
- 62. 留学生支援
- 63. その他 ()

福祉・保健・医療

- 64. 高齢者介護
- 65. 障害者自立支援
- 66. 患者支援・医療裁判
- 67. 医療福祉サービス
- 68. 保育・子育て
- 69. 依存症対策 (煙草、薬物、アルコール)
- 70. その他 ()

東日本大震災

- 71. 東日本大震災被災者支援
- 72. 東日本大震災被災地復興
- 73. 原発・エネルギー
- 74. 福島原発放射能リスク対策
- 75. その他 ()

災害救援・防災 (東日本大震災以外)

- 76. 被災者支援
- 77. 被災地復興
- 78. 自然災害防止 (防災・減災)
- 79. その他 ()

地域安全

- 80. 防犯
- 81. 交通安全
- 82. その他 ()

自治・市民活動支援・政治

- 83. 市民活動への情報、専門知識の提供
- 84. 市民団体間の連携
- 85. 国家の管理・介入に対する反対
- 86. 市民団体と行政の連携
- 87. 行政・権力の監視
- 88. 政党・政治家の支援
- 89. 憲法
- 90. 天皇制
- 91. その他 ()

その他

- 92. その他 ()

問8 前問（問7）で○をつけていただいた項目のうち、特に重視されている項目の番号をお書き下さい。

A 前問で○をつけた中で、**現在**もっとも重視している活動内容（1つ）は何ですか。

番号：

B **団体の結成時**にもっとも重視していた活動分野（1つ）は何ですか。

番号：

問9 貴団体の目的と活動内容について、具体的にお書き下さい。

例) ○○地域の環境保全を目指し、ウェブサイト運営やワークショップの開催を通じて、環境問題に関する知見を広めるとともに、行政への申し入れ活動などを行っている。

問10 貴団体は次のような活動を行っていますか。以下のそれぞれに関して、当てはまる**全ての番号**に○をつけて下さい。「その他」を選ばれた場合は具体的な内容をお書き下さい。

A 団体外へ向けた直接行動

1. 陳情、請願
2. 政治家・議員への働きかけ
3. チラシ・ビラの配布やポスターの掲示
4. 集会の主催、集会への参加
5. 署名活動
6. 記者会見、新聞などへの意見広告掲載
7. 抗議文の手渡し
8. 団体交渉、直接交渉
9. 訴訟、裁判
10. 街頭活動（デモなど）への参加や実施
11. 座り込みなどの実施
12. 対案提出、アセスメント活動
13. 海外の団体との交流
14. その他（)

B 事業活動・経済活動

1. 研究・調査活動の実施（自主・委託ともに含む）
2. 物品の生産・販売
3. 有料の研修やワークショップの開催
4. 専門技能や人的サービスの提供（専門家や講師の派遣・紹介など）
5. 相談・カウンセリング活動
6. 公共施設などの管理業務受託
7. 活動テーマに関する施設の設置や自主運営
8. その他（)

問 14 貴団体では、専門的な知識やスキルが必要となる下記の活動を、実施したことはありますか。実施された場合、そのための知識やスキルはどのようにして得ましたか。
以下の①～⑩について、もっとも当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| 活動の種類 | 活動を実施したことがある | | | | 活動を実施したことはない |
|----------------------------|-------------------------|--------------------------|---------------------------|----------------------|--------------|
| | 運営スタッフの中に 熟知している人がいた | 参加者・支援者の中に 熟知している人がいた | 団体関係者以外から 熟知している人を見つけた | 熟知している人に頼らずに 実施した | |
| ① 助成金や大口の寄付などの資金集め | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 貴団体の会計報告・税務の処理・労務管理 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 裁判闘争などの法的手続きの遂行 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 書籍や機関誌（紙）の編集・発行 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ Web サイトやサーバーの開設・管理 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ 外国語での会話・同時通訳・翻訳 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ アート（映像製作・音楽・デザインなど）による表現 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧ 大規模な街頭行動や集会などの企画・実施 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨ 対案提示のための科学的な調査・分析 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑩ ロビー活動など行政機関・政治家・企業との交渉 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 15 貴団体が活動を進める上で、団体の運営資金調達はどのようにあるべきだとお考えでしょうか。
以下の①～⑤について、貴団体の意向にもっとも当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| | 賛成 | どちらかと いえば賛成 | どちらかと いえば反対 | 反対 | 議論された ことはない |
|---------------------------|----|----------------|----------------|----|----------------|
| ① 団体の運営資金は会費やカンパで確保すること | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 物品販売やサービス提供などの事業に乗り出すこと | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 大企業からの補助金・助成金を受け入れること | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 行政からの補助金・助成金を受け入れること | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ 行政の委託事業を積極的に獲得すること | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 16 貴団体の 2018 年度の年間予算（活動経費）はどのくらいですか。

当てはまる番号 1 つに○をつけて下さい。

| | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 10 万円未満 | 2. 10 万円以上～50 万円未満 |
| 3. 50 万円以上～100 万円未満 | 4. 100 万円以上～500 万円未満 |
| 5. 500 万円以上～1,000 万円未満 | 6. 1,000 万円以上～5,000 万円未満 |
| 7. 5,000 万円以上～1 億円未満 | 8. 1 億円以上(具体的に:) |

問 17 2018 年度の活動の主要な財源（収入源）について、収入全体に占めるおよその割合を下の表にご記入下さい。該当なし、または収入実績のほとんどない項目については 0（ゼロ）とし、合計が 100%となるようにして下さい。

| 収入源 | 内訳の説明 | 割合 |
|-------------------|--------------------------------|------|
| ① 会費 | 個人・団体会員の支払う会費 | % |
| ② 寄付金・カンパ | 会員外の個人・団体からの寄付 会員からの会費以外の寄付 | % |
| ③ 行政・外郭団体からの補助金など | 補助金・助成金・交付金など | % |
| ④ 企業・民間財団からの補助金など | 補助金・助成金・交付金など | % |
| ⑤ 行政・外郭団体からの業務委託 | 事業の代行、施設管理、サービス提供など | % |
| ⑥ 企業・民間財団からの業務委託 | 事業の代行、施設管理、サービス提供など | % |
| ⑦ その他の事業収入 | 独自事業からの収入、各種物品の販売、 バザー収入など | % |
| ⑧ その他（) | | % |
| 合計 | | 100% |

問 18 貴団体の日常活動を支える運営スタッフについておたずねします。

以下の A～F について、それぞれお答え下さい。

(運営スタッフとは、ボランティア・アルバイト・専従を問わず、活動のための事務作業をする方とします。また、スタッフとして活動する代表・役員などを含みます。)

| |
|---|
| <p>A. 運営スタッフはいらっしゃいますか。</p> <p>1. いる 2. いない →次ページの問 19 へお進み下さい。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>全体で何人いらっしゃいますか。 <input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> 人 →下の B にお進み下さい。</p> |
| <p>B. 運営スタッフの形態についておうかがいします。</p> <p>①有給（アルバイト・パート含む）の方は何人いらっしゃいますか。□に人数をご記入下さい。 いない場合は「0」とご記入下さい。</p> <p style="text-align: right;"><input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> 人</p> <p>②常勤・専従（有給・週 30 時間程度以上）の方は何人いらっしゃいますか。□に人数をご記入下さい。 いない場合は「0」とご記入下さい。</p> <p style="text-align: right;"><input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/> 人</p> |

問 21 都市空間と運動・活動との関係をつめるためにお伺いします。
 貴団体は以下に挙げる場所で、過去3年間に、集会・イベント・アピール活動を行ったり、他団体主催の活動に参加したことがありますか。当てはまる全ての番号に○をつけて下さい。
 差し支えなければ、具体的な場所もご記入下さい。

| |
|---|
| 1. 公民館・ホール・公会堂などの公共の集会施設 |
| 2. 大規模なコンベンション施設・ホテル ⇒ 具体的に： _____ |
| 3. 大規模な公園・広場 ⇒ 3-1. 代々木公園 3-2. 日比谷公園 3-3. 明治公園 3-4. 上野公園 3-5. その他 (_____) |
| 4. 小規模な公園・空き地 |
| 5. 大通り・街路 ⇒ 5-1. 靖国通り 5-2. 明治通り 5-3. 青山通り 5-4. その他 (_____) |
| 6. 都心・副都心の盛り場や駅頭 ⇒ 6-1. 銀座・有楽町・新橋 6-2. 新宿 6-3. 新大久保 6-4. 渋谷 6-5. 池袋 6-6. 御茶ノ水・神田 6-7. 錦糸町・亀戸 6-8. 横浜 6-9. 川崎 6-10. 千葉 6-11. 大宮・浦和 6-12. その他 (_____) |
| 7. 官邸前 |
| 8. 永田町 (国会議事堂付近) |
| 9. 霞ヶ関 (官庁街付近) ⇒ 具体的に： _____ |
| 10. 虎ノ門 (ビジネス街付近) |
| 11. 貴団体の事務所・拠点近くの駅前 ⇒ 駅名： _____ |
| 12. 大学・教育施設 ⇒ 具体的に： _____ |
| 13. 教会・寺院・神社 ⇒ 具体的に： _____ |
| 14. 皇居近辺・皇居前広場 |
| 15. 大使館・領事館付近やその周辺 ⇒ 具体的に： _____ |
| 16. 地方自治体の庁舎 (都庁・県庁・市役所・区役所など) やその周辺 |
| 17. 米軍・自衛隊基地やその周辺 |
| 18. 河川敷・水辺・干潟 |
| 19. その他 (_____) |
| 20. 外部向けの活動は一切行わない |

【他団体・組織との関わりについておうかがいします】

問 22 貴団体は、次の分野の活動団体と共同で、集会やシンポジウムを行ったことがありますか。
 当てはまる全ての番号に○をつけて下さい。

| | | |
|-------------|--------------------|------------------------|
| 1. 地域活性化 | 7. 文化・芸術・スポーツ | 13. 福祉・保健・医療 |
| 2. まちづくり | 8. 消費者 | 14. 東日本大震災 |
| 3. 職業・労働・雇用 | 9. 情報・先端技術 | 15. 災害救援・防災 (東日本大震災以外) |
| 4. 環境問題 | 10. ジェンダー・セクシュアリティ | 16. 地域安全 |
| 5. 人権擁護 | 11. 教育 | 17. 自治・市民活動支援・政治 |
| 6. 平和・戦争 | 12. 国際協力・国際化 | 18. その他 (_____) |

問 23 貴団体は、政府・行政機関や企業に対して、過去3年の間に、以下のような関わりを持ったことがありますか。以下のA・Bの①～⑦について、当てはまる全ての番号に○をつけて下さい。

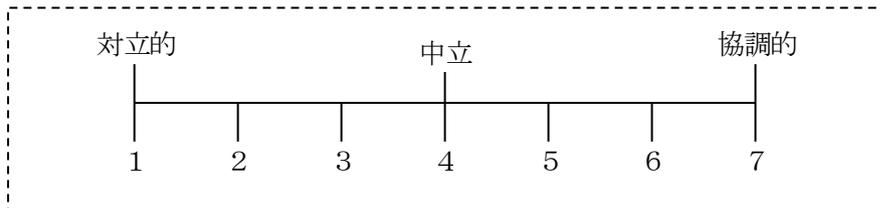
A それぞれのアクターに対して（当てはまる全ての番号に○）

| | 左記機関が主催する イベントに参加した | 勉強会・審議会などに メンバーが出席した | 共同事業や委託事業などの 活動を行った | 要望書・意見書を提出した | 直接交渉や街頭行動を行った |
|-------------------|------------------------|-------------------------|------------------------|--------------|---------------|
| ① 他の運動団体や市民団体に対して | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 市区町村に対して | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 都・県に対して | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 中央省庁・政府に対して | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ 企業に対して | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ 国際機関・外国政府に対して | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ 政党・政治団体・議員に対して | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

B それぞれのアクターから（当てはまる全ての番号に○）

| | 活動・事業資金の 助成を受けた | 活動の場所、機材の 提供・貸与を受けた | 活動に必要な情報の 提供を受けた | 意見聴取や執筆依頼、 インタビューを受けた | 活動に対する 干渉や制約を受けた |
|-----------------|--------------------|------------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|
| ① 他の運動団体や市民団体から | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ② 市区町村から | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③ 都・県から | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④ 中央省庁・政府から | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤ 企業から | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥ 国際機関・外国政府から | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦ 政党・政治団体・議員から | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

問 24 全体としてみた場合、貴団体は、下記の団体や人びととどのような関係にあるかをうかがいます。
「対立的」を1とし、「協調的」を7とする尺度に当てはめると、何点にあたりますか。
①～⑧のそれぞれの欄に点数をご記入下さい。



| | |
|---------------------|---------------------|
| ① 政党・政治団体 …………… () | ② 企業 …………… () |
| ③ 政府・中央省庁 …………… () | ④ 地方自治体 …………… () |
| ⑤ 運動団体 …………… () | ⑥ NPO …………… () |
| ⑦ 地域の住民組織 …………… () | ⑧ 研究者・文化人 …………… () |

問 25 貴団体は次のイベントに関わったことがありますか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| 期 間 | イベントへの対応 | | | 団体がまだ存在していない |
|---|--------------|---------------------------|------------------|--------------|
| | 団体として参加／実施した | 団体として参加はしていないが、団体内で情報が流れた | 特に対応していない／知らなかった | |
| ① 2014 年以降行われた原発再稼働に反対する各地のデモ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ② 2014 年以降の生活困窮者自立支援法全国研究交流大会および各地の関連集会 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③ 2012 年以降のオスプレイ配備に反対する全国の集会やデモ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④ 2015 年に行われた安保法案に反対する全国の集会やデモ | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤ 2017 年 6 月に成立した改正組織的犯罪処罰法（「共謀罪」法）に反対する集会やデモ | 1 | 2 | 3 | 4 |

問 26 行政や公共施設管理者からの干渉についてお伺いします。

A. あなたの団体は、活動内容やテーマが不適切として、行政や公共施設管理者から干渉を受けたことはありませんか。次の番号に○をつけてください。干渉を受けたことがある場合は、その時期もお答えください。

| | |
|-------------------------|------------------|
| 1. ある () 年頃 →下の B にすすむ | 2. ない →問 27 にすすむ |
|-------------------------|------------------|



B. A で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどのようなものでしたか。当てはまる全ての番号に○をつけてください。

| | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 公共施設の使用を制限された | 2. 集会やイベントの中止・縮小を求められた |
| 3. テーマや内容の変更を求められた | 4. 助成金・補助金を打ち切ると言われた |
| 5. 今後、事業委託を行わないと言われた | |
| 6. その他（具体的に： _____） | |

C. A で「1. ある」と答えた方にお聞きします。行政などからの要請に対し、どう対応しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

| | | |
|----------------|------------------|---------------|
| 1. 要請に従った | 2. 一部内容を変更して活動した | 3. 無視して活動を続けた |
| 4. その他（ _____） | | |

【現在の活動が直面している状況とこれからについておうかがいします】

問 27 貴団体の現在の活動はどのような状況でしょうか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけて下さい。

| | | | | |
|-----------|-----------|-----------|--------------|--------|
| 1. 拡大している | 2. 安定している | 3. 停滞している | 4. 縮小・衰退している | 5. その他 |
|-----------|-----------|-----------|--------------|--------|

問 28 貴団体の活動を、①～⑦のそれぞれの点から評価するとどうなりますか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけて下さい。

| | 当てはまる | どちらかといえば 当てはまる | どちらかといえば 当てはまらない | 当てはまらない |
|--------------------------------------|-------|-------------------|---------------------|---------|
| ① 政治的・社会的な問題を実際に解決している | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ② 参加者のキャリアアップにつながっている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③ 以前よりも、組織の効率性が高まっている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④ 以前よりも、ボランティアを重視するようになっている | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤ 以前よりも、民間企業の経営手法を導入しつつある | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑥ 他団体の過去の活動から多くのことを学んでいる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑦ 団体の活動は、これまでになかった新しい方法やスタイルを生み出している | 1 | 2 | 3 | 4 |

ここからは、ご回答いただいたご本人に関することについておうかがいします。

差し支えない範囲で、お答え頂ければ幸いです。

問 29 次に挙げるのは戦後の日本社会で起こった大きな社会運動・市民活動です。
以下のそれぞれについてあなたご自身はどのような関わりやご意見をお持ちですか。
それぞれの問いについて、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

- A. これらの運動から、あなたご自身は**どの程度の影響を受けていますか。**
直接体験されていない場合でも間接的な影響があれば、それについてお答え下さい。
- B. では、現在のあなたは、これらの運動を**どのように評価していますか。**

| A. 影響を | | | B. 評価は | | |
|--------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 3 | 強く受けた | | 3 | 肯定的 | |
| 2 | 弱く受けた | | 2 | 否定的 | |
| 1 | 受けなかった | | 1 | わからない | |
| | ↓ | | | ↓ | |
| | 強く受けた | 弱く受けた | 受けなかった | 肯定的 | 否定的 |
| | | | | | わからない |

| | | | |
|---|-------------------------|-------|-------|
| ① | 原水爆禁止運動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ② | 60年安保闘争 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ③ | 60年代後半の大学闘争 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ④ | ベトナム反戦運動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑤ | 成田・三里塚闘争 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑥ | 革新自治体の誕生 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑦ | 水俣病などの公害に対する反対運動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑧ | 生活クラブ生協などの生協活動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑨ | 阪神・淡路大震災支援活動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑩ | イラク反戦運動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑪ | 反貧困運動・派遣村 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑫ | 東日本大震災支援活動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑬ | 反原発運動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑭ | ヘイトスピーチや排外主義に対するカウンター運動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑮ | 2015年の安保法案に対する反対運動 | 3-2-1 | 3-2-1 |
| ⑯ | その他 () | 3-2-1 | 3-2-1 |

【活動に関連して、政治や社会に関するご意見についておうかがいします。】

問30 あなたは普段、どの政党を支持していますか。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| | | | |
|-----------------------|-----------|----------|-----------|
| 1. 自由民主党 | 2. 立憲民主党 | 3. 国民民主党 | 4. 公明党 |
| 5. 日本共産党 | 6. 日本維新の会 | 7. 社会民主党 | 8. 生活者ネット |
| 9. その他 () 10. 支持政党なし | | | |

問31 さまざまな事柄に対して、以下のような意見があります。あなたはAとBどちらの意見に近いですか。以下の①～⑪について、もっとも当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| | | Aに近い | どちらかといえばAに近い | どちらかといえばBに近い | Bに近い | |
|---|--|------|--------------|--------------|------|---|
| ① | A 競争は、社会の活力や勤勉のもとになる | 1 | 2 | 3 | 4 | B 競争は、格差を拡大させるなど問題の方が多い |
| ② | A 経済活動への公的な規制は、なるべく少ない方がよい | 1 | 2 | 3 | 4 | B 経済活動への公的な規制は、やはりある程度必要だ |
| ③ | A 物事を決めるさいは、リーダーシップによるすばやい決定が重要 | 1 | 2 | 3 | 4 | B 物事を決めるさいは、時間をかけて皆で話し合い、納得した結論を導くことが重要 |
| ④ | A 原子力発電の推進に賛成 | 1 | 2 | 3 | 4 | B 原子力発電の推進に反対 |
| ⑤ | A 人間的な社会を作るためにも、まず安定した経済が必要だ | 1 | 2 | 3 | 4 | B 安定した経済を実現するためにも、まず人間的な社会を作ることが必要だ |
| ⑥ | A 総理大臣の靖国参拝に賛成 | 1 | 2 | 3 | 4 | B 総理大臣の靖国参拝に反対 |
| ⑦ | A 憲法の改正に賛成 | 1 | 2 | 3 | 4 | B 憲法の改正に反対 |
| ⑧ | A これからは活力ある都心部に重点を置いて発展を目指すべき | 1 | 2 | 3 | 4 | B これからは都市内のバランスに重点を置いて発展を目指すべき |
| ⑨ | A 国民の意見や希望は、国の政治には相当程度反映されている | 1 | 2 | 3 | 4 | B 国民の意見や希望は、国の政治にほとんど反映されていない |
| ⑩ | A 政府が赤字に陥ったときは、赤字国債（地方債）を発行してもサービス水準を維持すべき | 1 | 2 | 3 | 4 | B 政府が赤字に陥ったときは、収入不足に応じてサービス水準を下げるべき |
| ⑪ | A 政府・行政の方が、良質な福祉・教育サービスを提供できる | 1 | 2 | 3 | 4 | B NPOや市民・住民団体の方が、良質な福祉・教育サービスを提供できる |

【最後に、ご自身の略歴などについておうかがいします。差し支えなければ、お答え下さい。】

問 32 ご回答者様の性別をご記入下さい。

| |
|--|
| |
|--|

問 33 ご回答者様の年齢について、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 | 4. 40～49歳 |
| 5. 50～59歳 | 6. 60～69歳 | 7. 70～79歳 | 8. 80歳以上 |

問 34 ご回答者様は現在、どちらにお住まいですか。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| | | | | |
|---------------|----------------|--------|--------|---------|
| 1. 東京都 (23区内) | 2. 東京都 (23区以外) | 3. 埼玉県 | 4. 千葉県 | 5. 神奈川県 |
| 6. その他 () | | | | |

問 35 現在のご回答者様の世帯収入は、世間一般と比べてどれぐらいでしょうか。
差し支えなければ、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

| | | |
|---------------|--------------|---------|
| 1. 平均よりかなり少ない | 2. 平均より少ない | 3. ほぼ平均 |
| 4. 平均より多い | 5. 平均よりかなり多い | |

問 36 ご回答者様が最後に卒業した学校 (在学中を含む) はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけて下さい。

また、旧制の学校を卒業された方は「その他」のところに具体的にお書き下さい (例: 高等小学校、旧制中学校、高等女学校など)。

| | | |
|---------------------|---------|---------------|
| 1. 中学校 | 2. 高等学校 | 3. 短大・高専・専門学校 |
| 4. 大学 (ご専攻は何ですか:) | | |
| 5. 大学院 (ご専攻は何ですか:) | | |
| 6. その他 () | | |

問 37 ご回答者様のご職業についておたずねします。これまでもっとも長く勤めた職業、および現在の職業は何ですか。それぞれについて、当てはまる番号1つをご記入下さい。

| | 番号 |
|--------------------|----|
| A. これまでもっとも長く勤めた職業 | |
| B. 現在の職業 | |

1. NPO・非営利組織や運動団体の有給職員（貴団体の有給職員も含む）
2. 専門的な知識や技能を提供する仕事（教員、弁護士、医師、看護師、芸術家、スポーツ選手、宗教家、技術者など）
3. 主に人びとを管理する仕事（会社役員、課長以上の管理職、議員、駅長など）
4. 主に事務をする仕事（総務・企画事務、経理事務、パソコンオペレーター、校正など）
5. 主に販売に携わる仕事（小売店主、販売店員、外勤のセールスマン、外交員など）
6. 主に生産工程に携わる仕事（大工、家具職人、工場作業員、建築作業員、トラック運転手など）
7. 主に人びとにサービスを提供する仕事（料理人、美容師・理容師、クリーニング職、フロアスタッフ、ケアワーカー、タクシー運転手など）
8. 主に公務に携わる仕事（公務員、警官、自衛官など）
9. 農業・漁業従事者
10. 学生
11. 家事従業者（主婦・主夫など）
12. 年金生活者
13. 仕事はしていない（年金生活者、主婦・主夫、学生を除く）
14. その他（)

お忙しい中、ご協力本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

調査票は、4月30日(火)までに、同封の返信用封筒(切手不要)に入れてご投函下さい。

結果の概要は、分析が終わり次第、調査関連ホームページで公表致しますが、紙の資料をご希望の方は、下記に郵送先をご記入下さい。

ご連絡先 (希望される方のみ) :
